

あなたに薦める『この一冊』3月

『数学ガール』シリーズ 結城浩[著] SBクリエイティブ

数学教諭 鈴木 雄介
高校 2年4組・7組 副担任



数学ガールの 秘密ノート

式 数学ガール



結城 浩
Hiroshi Yuki

「僕」の心をときめかす、
数式と二人の少女。



オイラー生誕300年に捧ぐ魅惑の数学物語。

SB Creative

数学が苦手な生徒は多いと思います。確かに数学は難しいと思うのですが、論理的思考力を身につけるのには最適な教科であるので、諦めずにがんばって勉強してほしいです。

そんな中で今回紹介したいのは、数学が得意な人でも苦手な人でも一度は読んでほしい「**数学ガール**」シリーズです。各巻で作者の結城浩さんが様々な数学の分野について、とても分かり易い文章で説明してくれています。

特に最新巻の「**数学ガールの秘密ノート 学ぶための対話**」では数学における覚えることと理解することの違いや、理解するためにどういうことが必要なのかについて書かれています。内容も他の巻に比べ、簡単な分野を取り扱っているので非常に読みやすくなっています。

数学ガールシリーズには、「**数学ガール**」シリーズ、「**数学ガールの秘密ノート**」シリーズの2つがありますが、前者は**本格的な数学の読み物**として、後者は**対話形式が中心で内容についても読みやすくなっている**ので中学生・高校生が数学に親しむのによいかと思います。

「**数学ガール**」シリーズは第1巻から読んだほうがよいのですが、「**数学ガールの秘密ノート**」シリーズはどの巻から読んでも問題ないので、自分の興味のある内容を取り扱っている巻から読んでみてはどうでしょうか。

著者『結城 浩(ユウキ ヒロシ)』豆知識：

1963年生まれの男性。プロテストントのクリスチャンです。家族は四人。私と、妻、長男、次男です。

本を書いています。プログラムも書いています。「数学ガール」シリーズという数学読み物。「数学文章作法」という文章の書き方の本。暗号技術の本。プログラミングの技術書などを書いています。

著者webサイト「結城浩 - Hiroshi Yuki - The Essence of Programming - プログラミングのエッセンス」内『結城浩のプロフィール』より

文系のあなたに「数」の楽しさを*関連書籍紹介

・ 浜村渚の計算ノート 青柳碧人[著] 講談社



「数学の地位向上のため国民全員を人質とする」。天才数学者・高木源一郎が始めたテロ活動。彼の作った有名教育ソフトで学んだ人は予備催眠を受けており、命令次第で殺人の加害者にも被害者にもなりうる。テロに対抗し警視庁が探し出したのは1人の女子中学生だった。新時代数学ミステリー。

・ 青の数学 王城夕紀[著] 新潮社

若き数学者が集うネット上の決闘空間「E2」。全国トップ借成高校の数学研究会「オイラー倶楽部」。ライバルとの出会い、そして戦い……ひたむきな想いを、身体に燃える熱を、数学へとぶつける青春小説。



・ お任せ！数学屋さん 向井湘吾[著] ポプラ社



数学の苦手な中学2年生の遥の前に、不思議な転校生・宙がやってきた。宙は突然、どんな悩みでも数学の力で解決する「数学屋」なる謎の店を教室内で開店し……。第2回ポプラ社小説新人賞受賞、大反響を呼んだ感動の青春数学小説。

・ 論理ガール 深沢真太郎[著] 実務教育出版

「私たち若者に、間違ったことを教えないでください——」
ひょんなことから母校の卒業生講演会に招かれたド文系ホテلمان・翔太。ひと回り年下の高校生たちに自身の人生哲学を語った後、不意にひとりの学生から声をかけられる。その声の主は数学オタクの孤独な女子高生・詩織だった。



★鈴木 雄介(スズキ ユウスケ)先生の紹介★

* 担当科目・クラス

数学Ⅱ(高校2年1組(文系)・6組・7組)

* 星座→乙女座

* 趣味→野球観戦、ゲーム、専門書を読むこと

* 自分の中学・高校生活

中学校では部活動でバレーボールをやっていましたが、高校では勉強漬けの毎日でした。毎日のように英語の単語帳を見ていたと思います。ぼろぼろになった単語帳は今でも残っています。

* 本校生の印象

あいさつがしっかりできる生徒が多い印象です。

* 感動した本

『ハリー・ポッター』シリーズ J.K. ローリング[著] 静山社

* 読むことが望ましい本

『数学の勉強法をはじめからていねいに』志田晶[著] ナガセ

・ お師匠さま、整いました！ 泉ゆたか[著] 講談社

亡き夫の跡を継ぎ、寺子屋の師匠をしている桃。ある日、すでに大人でありながら、算術を学び直したいという春が訪ねてくる。春の隠れた才が見いだされる一方、寺子屋で一番優秀な生意気娘の鈴は面白くないようで……。爽やかでほんのり温かい[時代×お仕事]小説、登場!!



・ 数の悪魔 エンツェンスベルガー[著] 晶文社



算数や数学なんて大きい！ そんな少年ロバートの夢のなかに、夜な夜な、ゆかいな老人「数の悪魔」があらわれ、真夜中のレッスンが始まる。数の法則が目からウロコが落ちるようにわかるのだ。12夜にわたって、悪魔といっしょに、はてしなく不思議な数の世界を旅しよう。

・ 笑う数学 日本お笑い数学協会[著] KADOKAWA

くだらなすぎて笑える話から、ガチで試験に使える話まで詰まった数学本。バカらしいことをマジメに数学的に考察したもの、美しい数字の世界、あんなに苦労して覚えた定理を使わずに解を導き出す方法など、多種多様な数学の話を一冊で。



その他、多数所蔵



常翔学園中・高図書館